

**【1101】TS-1+低用量 CDDP 療法**

**【投与スケジュール】1 コース=28 日**

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W	3W	4W
シスプラチン	シスプラチン	CDDP	5mg/m <sup>2</sup>	↓ Day1~5 (6.7 休薬)	↓ Day8~12 (13.14 休薬)	14 日間休薬	
テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	エスワンタイホウ	S-1	80mg/m <sup>2</sup> /日	Day1 夕食後 ~Day15 朝食後		14 日間休薬	

**【投与日のタイムテーブル】**

滴下順	薬品名	用量	投与時間
<b>Day1</b>			
主管①	<入院注射>生理食塩液 500mL	1 本	3 時間
側管①	グラニセロトンバッグ 3mg/100mL	1 本	30 分
側管②	デカドロン注射液 3.3mg※	3 管	30 分
	生理食塩液 100mL	1 本	
側管③	シスプラチン(規格無し)	5mg/m <sup>2</sup>	30 分
	生理食塩液 100mL	1 本	
<b>Day2-5, Day8-12</b>			
主管①	<入院注射>生理食塩液 500mL	1 本	3 時間
側管①	グラニセロトンバッグ 3mg/100ml	1 本	30 分
側管②	シスプラチン(規格無し)	5mg/m <sup>2</sup>	30 分
	生理食塩液 100mL	1 本	
<b>Day1~14</b>			
内服	エスワンタイホウ	80mg/m <sup>2</sup> /日	1 日 2 回 朝夕食後

※Day2 以降、症状に応じてデカドロンを追加することがあります

**【催吐性リスク】**

高度リスク

**【組織障害性】**

シスプラチン:炎症性

**【注意事項】**

(シスプラチン)

- 光に対して不安定なため、直射日光を避け、点滴時間が 6 時間を超える場合は遮光して投与すること
- 腎毒性軽減のため、十分な量の補液が必要である。尿量や体重の変動に注意し、必要に応じ利尿剤を追加すること